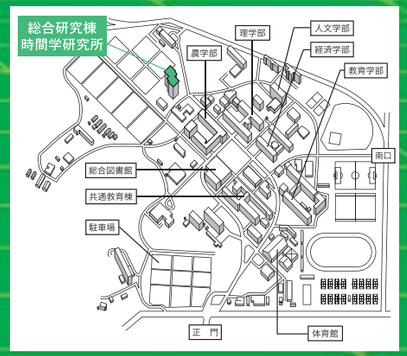
時間学研究所は、
世界唯一の、
時間に関する総合的な研究所として
活動を続けています。
国際的な研究拠点造りを
目指すとともに、

yamaguchi-u.ac.jp

ACTIVITY

【教育】	共通教育　「時間学Ｂ」など 専門教育　関連学部における授業を多数担当
【出版】	『時間学概論』時間学研究所編（恒星社厚生閣） 『時間と時』廣中平祐他編（学会出版センター） その他、研究メンバーによる出版物多数
【シンポジウム】	2009年 6月　日本時間学会設立記念公開学術シンポジウム 2009年11月　国際シンポジウム「東アジアの暦と近代化」 2010年 6月　公開学術シンポジウム「死と時間」 2010年12月　国際シンポジウム「体内時計と健康社会」 2011年12月　国際シンポジウム「東アジアの最先端天文学」 2012年 6月　公開学術シンポジウム「映像・映画・身体と、時間」 2012年12月　国際シンポジウム「脳と時間」 2013年 6月　公開学術シンポジウム「《夜》の文化史」 2013年 7月　国際シンポジウム「幸福とは何か」 2014年 6月　公開学術シンポジウム「体内時計の効果的活用は可能か」
【セミナー】	研究グループ主体の「時間学セミナー」を定期的に開催 国内外の研究者を招いて「時間学特別セミナー」を開催 市民向けアフタヌーンセミナーを定期的に開催 山口大学公開講座「時間学への招待」開講
【その他】	ＮＨＫ「クローズアップ現代」「あさイチ」に出演 2008年より東京国際交流館「サイエンスアゴラ」出展



山口大学

〒753-8511 山口県山口市吉田1677-1
ｔｅｌ：083-933-5848（研究所直通）
mail：jikann@yamaguchi-u.ac.jp
http://www.rits.yamaguchi-u.ac.jp

【テキスト紹介】

時間学研究所のスタッフによるテキスト『時間学概論』が刊行されました。「時間の流れと記録」「生きものと社会の時間」の二部構成からなり、理系・文系の枠を超えた幅広い内容となっています。また、時間学研究所設立の基礎となった林原フォーラム「時間と時」（1999年）の記録が、『時間と時 一今日を豊かにするために一』として刊行されています。

時間学研究所

THE RESEARCH INSTITUTE FOR TIME STUDIES

RITS

多数の講演やイベント、
出版などを通じて、
時間学の知見を普及しています。
より詳しい情報や、
最新の告知につきましては、
ホームページをご覧ください。

http://www.rits.

ABOUT RITS

山口大学時間学研究所は、廣中平祐学長時代の2000年4月に設立されました。時間という観点から自然・人間・社会・文化を理解し、新たな学際領域を創造するとともに、その成果の社会的な還元を目指しています。全国学会である日本時間学会の設立も、時間学研究所の活動を大きな契機としています。

The Research Institute for Time Studies at Yamaguchi University was established in April 2000 when Dr.Heisuke Hironaka was the president of the university. The aim is to create Time Studies as a new interdisciplinary area of study by understanding nature, human, society, and culture from the viewpoint of time, and for society to benefit from the research results. The activities of the Research Institute for Time Studies provided an important opportunity for the establishment of the Japanese Society for Time Studies.

YAMAGUCHI UNIVERSITY
山口大学

創基200周年
「志」つなぎ 伝える
二百年